

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力状況調査（以下「全国学調」）の国語では、「既習の漢字を文の中で正しく使うこと」の正答率が全国の平均正答率を大きく上回っています。このことから、国語の授業のみならず、数年前から3年生以上で取り組んでいる建部小独自の「漢字検定」とおして漢字が定着し始めていると考えます。

算数では、「三角形の面積の求め方について理解している」の問題項目で、全国の平均を大きく上回っています。また、時刻を求める問題や棒グラフから数量を読み取る問題でも、正答率が市の平均を上回っていました。これまでの授業の中で、基礎・基本の定着を行ってきた成果の表れだと考えます。

質問紙の調査結果から、自己肯定感に対する肯定的な回答率が、市や全国と比べて非常に高いです。特に「将来の夢や目標をもっている」に対して肯定的な回答をした児童の割合は100%です。普段の授業だけでなく、様々な教育活動とおして行っているキャリア教育の成果であると考えます。

#### 課題と対応

国語では、「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する」ことや「目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する」ことなど、【書くこと】に関する問題において、全国の平均正答率より低くなっています。語彙を増やすだけでなく実際に使うことで定着が図れるよう、書く活動を充実させたいと考えています。

算数では、「道のりの差の求め方と答えを書く」ことや「余りのあるわり算の答えと余りをもとに問題を解く」ことなど、【数と計算】に関する問題において、全国の平均正答率より低くなっています。朝学習の充実や授業の改善を図り、正確に計算する力が付くよう指導していきたくと考えています。

質問紙調査の結果から、「学習が将来役に立つ」や「自分の考えを、広げたり質問し合ったりしながら深めている」などの項目で、市や全国の平均より否定的な回答が多いことが分かりました。学習したことを生かせる場や、広げる場をしっかり設定することで力を伸ばしていきたいと考えています。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果などから、自尊感情の高さや、規則正しい生活を送っていることが分かりました。学校の教育活動だけでなく、家庭や地域の教育力のたまものであると感じています。規則正しく生活を送れている反面、メディアの時間が市や全国平均より高いという結果が出ました。メディアの時間を自分でコントロールできる力が付くような手立てを考えていきますので、家庭でも、メディアとの関り方について一緒に考えていただけたらと思います。読書量や家庭での学習時間が平均より低いことと合わせて、「時間の使い方」について、学校と家庭、地域と連携して進められるように、一層のご協力をお願いいたします。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	既習の漢字を読んだり、ローマ字を正しく書いたりすることができている。
	社会	岡山市の土地の使われ方や、農家の仕事について理解できている。
	算数	重さを正しく読み取ることができている。
	理科	風やゴムの働き、太陽とかげの動き方、電気の回路について理解できている。
	学習状況	学校での学習に前向きに取り組むことができている。
第5学年	国語	既習の漢字を書いたり、主語と述語の関係を正しく捉えたりすることができている。
	社会	岡山県の様子や、特色ある地域（蒜山）の暮らしについて理解できている。
	算数	商とあまりの関係、角を求める手順、小数の計算、折れ線グラフについて理解できている。
	理科	観察用具の使い方（百葉箱・虫眼鏡・星座早見盤）が理解できている。
	学習状況	学校での学習に前向きに取り組むことができている。自分で計画を立てて学習する力が付いてきている。

## 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	既習の漢字を書いたり、叙述をもとに登場人物の心情を捉えたりすることに課題がある。	社会と理科は、全体的に理解できていた。国語では、既習の漢字を授業だけでなくいろいろな場面で活用することにより、定着を図る。また、読書の時間を充実させ、様々な文章に触れる機会を増やす。算数の基礎、基本の定着をはかるため、少人数授業や朝学習の内容の見直しを行う。ヘルスアップカードやパワーアップ学習の取組を充実させ、メディアとの関わり方について家庭と協力して改善できるよう努める。
	社会	警察や消防の活動についての理解が不十分である。	
	算数	小数・分数の計算、時間とかさの単位、球の理解、□を使っての立式、数量関係の理解が不十分である。	
	理科	幼虫の食べ物の理解、電気を通すものの理解、観察カードの読み取りに課題がある。	
	学習状況	平日の家庭学習の時間が短く、テレビやゲームなどのメディアの時間が長くなっている。	
第5学年	国語	叙述をもとに登場人物の気持ちを捉えたり、筆者の問題提示を捉えたりすることに課題がある。	各教科の学習内容は、ほぼ理解できているので、その知識・理解を活用できる応用力を伸ばしていけるよう、授業の進め方やワークシート等の工夫を充実させていく。また、学習したことをより詳しく調べるなど進んで学習に取り組むことができるよう、パワーアップ学習の取組の改善をはかる。ヘルスアップカードやパワーアップ学習の取組を充実させ、メディアとの関わり方について家庭と協力して改善できるよう努める。
	社会	県と東京都の位置関係の理解に課題がある。	
	算数	四桁の整数の大小、きまりを使っての計算、工夫して面積を求めることに課題がある。	
	理科	水のすがた、もののがたまり方、空気の性質についての理解が不十分である。	
	学習状況	平日の家庭学習の時間が短く、テレビやゲームなどのメディアの時間が長くなっている。	

【保護者・学区の方へのお願い】

昨年度から、ヘルスアップカードやパワーアップ学習等を充実させ、家庭でのメディアの時間や学習の時間の改善に取り組んできました。しかし、今年度のアセスの結果から改善は見られませんでした。本校では取組の見直し、改善をはかっていきます。ご家庭でも、放課後の時間の使い方やメディアとの関わり方について今一度話をしてみてください。よろしくお願ひします。